

【表彰】

学友会功労賞

藤田 透 (45 回生) 京都支部



学友会 略歴

昭和 46 年 3 月 卒業
 平成 19 年～26 年 本部理事、
 平成 23 年～26 年 副会長、表彰委員長

受賞理由

藤田透君は昭和 46 年に母校専攻科を卒業、京都大学医学部附属病院に勤務し、長年に亘り日本放射線技術学会、日本核医学技術学会で活躍。多方面にわたり多忙な中でも平成 19 年から 8 年に亘り本部理事、副会長を務め学友会発展に尽力する等、学友会の発展に貢献した功績。

椿 洋二郎 (48 回生) 山陰支部

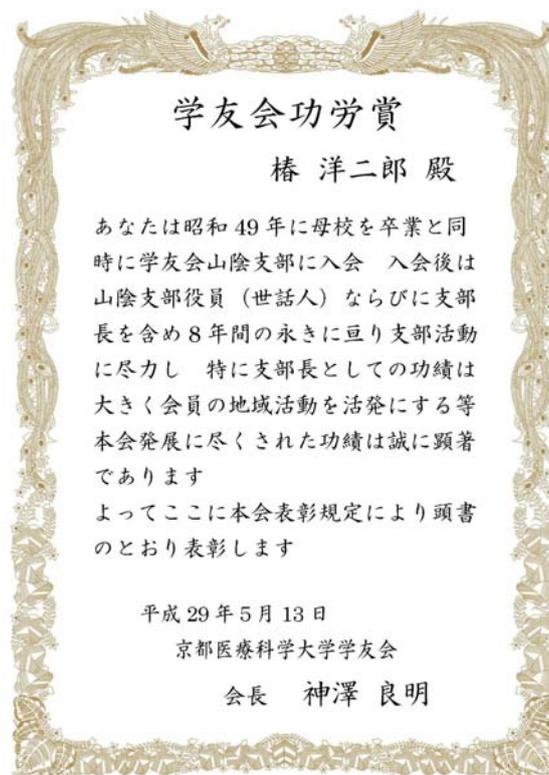
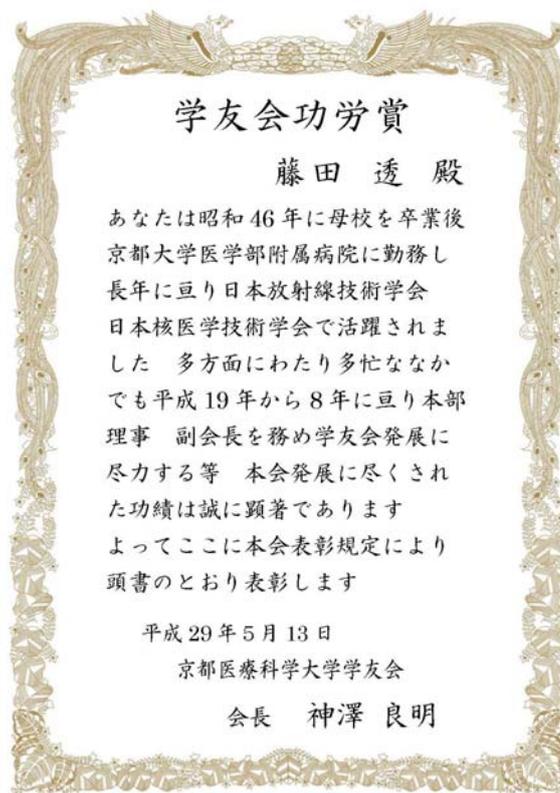


学友会 略歴

昭和 49 年 3 月 卒業
 昭和 49 年 4 月～ 山陰支部役員(世話人)
 平成 14 年～21 年 支部長

受賞理由

椿洋二郎君は昭和 49 年に母校を卒業と同時に学友会山陰支部に入会し現在に至る。入会後は山陰支部役員(世話人)ならびに支部長を含め 8 年間の永きに亘り支部活動に尽力する。特に支部長としての功績は大きく会員の地域活動を活発にする等、学友会の発展に貢献した功績。



宮本 要一 (49 回生) 京都支部

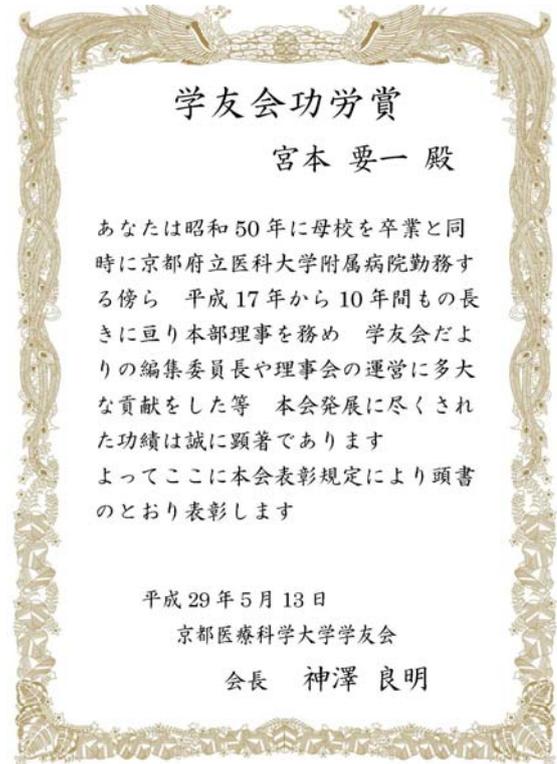


学友会 略歴

昭和 50 年 3 月 卒業
平成 17 年～26 年 本部理事
平成 23 年～26 年 編集委員長

受賞理由

宮本要一君は昭和 50 年に母校を卒業と同時に京都府立医科大学附属病院勤務する傍ら、平成 17 年から 10 年間もの長きに亘り本部理事を務め、学友会だよりの編集委員長や理事会の運営に多大な貢献をした等、学友会の発展に貢献した功績。



以上

* 通巻 224 号 2017 年 7 月 10 日発行(H29-No.2)より